

内外装ともに大幅な改修を行う「リノベーション」。外部は古くなったモルタルの外壁を落とし一部は漆喰塗り、主に2階部分を耐久性の高いガルバリウム鋼板に更新しました。壁内、屋根、床下には木質系の断熱材セルロースファイバーを吹き込み、新築並みに手厚く隙間の無い断熱を施しています。内部の仕上げには地元材を中心に無垢の木を多く用いて、手触りの良い家に仕上げました。



▲工事前は窓がなく日中でも真っ暗な部屋や、スペース的に効率の悪い収納、また夏は暑く冬は寒いといった問題を多く抱えた家でした。

断熱で家族の居場所が増えた家

物件の紹介

築50年の木造リノベーション。男の子が3人いる5人家族の家で、古くなり色々使い勝手などが悪くなっていたところを大改装によって解消しました。

暑さ寒さが両方厳しい家であったため、断熱改修は当初からほぼ必須。また建物の全高が低く、天井高さが確保しにくい家であったため、屋根断熱を採用し、吹き抜け空間によって縦方向の広がりを希望。

「断熱性能が大幅に向上したことで晩秋までは無暖房、冬の光熱費も大幅に低減したことでリノベーションして良かったなあとしみじみ感じています。」

物件DATE

- ・一戸建て
木造2階建て
- ・リフォーム
築50年
- ・毎日が楽しくなるような住み心地の良い家にしたい。
- ・内外装更新、基礎・木造・断熱の強化、設備系更新。
- ・工事期間5ヵ月
- ・金額非公開
- ・設計施工
(株)住暮楽